

事業報告書

第2期

自 2024年10月1日
至 2025年9月30日

一般社団法人TSKaigi Association

概要

第二期となる今期に於いては、前回より規模を拡大しTSKaigi2025の実施を行うことができた。また、TSKaigi Kansai 2024の開催、TSKaigi hokuriku 2025の企画、複数回のサブイベントの開催と、第一期より活動量も全体として増やすことができた。

また、第二期の目標であった、財務基盤の堅固化は、余剰金を十分確保でき達成できた。人材面でも継続的に運営に関わってもらえる人を増やし、安定した運営ができる体制を構築できた。

実施事業

TSKaigi2025の開催

2025年5月23日、24日に、ベルサール神田で開催した。
オフライン参加約700名、オンライン参加約2000名、計2700名の規模で無事開催された。
収入およそ4300万円、支出2500万円でおおよそ1,800万円の余剰金の確保ができた。余剰金は、

- TSKaigi Associationの団体維持費用
- 各種前払金が発生した場合の原資
- サブイベントの費用
- イベントが何らかの理由により中止になった場合の補填費用と次回開催のための原資
- 不測の事態に対応するためのバッファ

として活用する。

TSKaigi kansai 2024の開催

2024年11月16日に、みやこメッセで開催した。
オフライン参加者約200名の規模で無事開催された。
収入およそ520万円、支出420万円で、単独黒字で実施できた。余剰金は、本体のイベントと同様に

- TSKaigi Associationの団体維持費用
- 各種前払金が発生した場合の原資
- サブイベントの費用
- イベントが何らかの理由により中止になった場合の補填費用と次回開催のための原資
- 不測の事態に対応するためのバッファ

として活用する。

3件のサブイベントの開催

- TSKaigi Mashup #2 Full-Stack TypeScript
- Vue Fes Japan × TSKaigi 合同イベント「次世代フロントエンドツールチェーン」
- フロントエンドカンファレンス関西 × TSKaigiコラボイベント

単独、共催のイベントを合計3件開催し、TypeScriptの振興を行った。

TSKaigi Hokuriku 2025の企画

開催は2025年11月23日 ホテル金沢のため、第三期での計上となるが、企画を順調に進めている。

課題

TSKaigiの振興を行うための基盤は整ったものの、実施をするに当たってまだ人材が不足しており、行いたい施策を回せていない状態になってしまっている。そのため、より運営に関わる人を増やしていくとともに、業務の効率化を図り活動量を増やしていく必要がある。

また、TSKaigi Hokuriku 2025は、単体で赤字となる見込みとなっており、地方開催イベントの継続性のため、収益バランスを見直し単体黒字を目指していく必要がある。